

令和元年度 居宅介護支援事業所 事業報告

1 はじめに

ご利用者が住み慣れた地域で、自立した日常生活を送り、在宅生活が継続できるよう地域包括センターや医療機関、関係事業所と連携を図り相談援助に取り組んでいます。

新規依頼が徐々に増え、令和2年1月には6人体制から7人体制となっています。

前年度に引き続き、計画的に研修を実施し、毎週居宅会議を開催する等の要件を満たし特定事業所加算Ⅱを算定しています。

2 実 績

1) 月別事業件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数31年度	238	250	243	239	217	245	229	241	237	283	296	281	3022
利用者数30年度	185	194	196	198	217	217	225	223	223	220	226	239	2563
要介護認定訪問調査件数	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	120

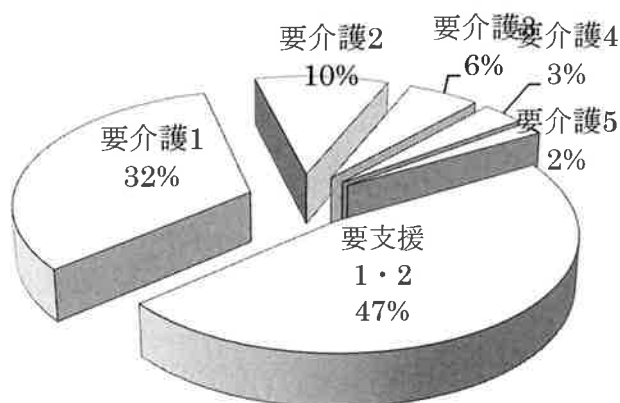
7人体制となり、実績総数としては昨年度の実績総数2563名から459名上回る3022名の総利用者数となりました。

認定調査は、30年度は調査の依頼がない月が多かったのに対し、令和元年度は毎月10件の調査依頼があり、一人あたり2件の認定調査を担当しています。

2) 要介護度別利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1・2	104	116	114	113	115	119	110	113	110	134	143	132	1423
要介護1	81	79	78	77	79	78	70	81	79	90	93	93	978
要介護2	23	27	25	21	20	22	24	24	26	31	33	30	306
要介護3	17	14	15	16	14	16	15	14	11	11	11	11	165
要介護4	5	7	6	7	8	6	7	6	8	14	13	10	97
要介護5	8	7	5	5	4	4	3	3	3	3	3	5	53
合 計	238	250	243	239	240	245	229	241	237	283	296	281	3022

ご利用者の要介護度分布 (H31.3)



末広・東鷹栖地域包括支援センターからの新規依頼が多く、要支援の依頼も多く含まれており、末広・東鷹栖地域の要支援利用者は3月末時点で85件担当しています。

2月からは比布からの新規も数件受け入れています。

要介護度の重い利用者はグループハウスで生活されている方がほとんどであり、自宅で生活されている方は少数であります。

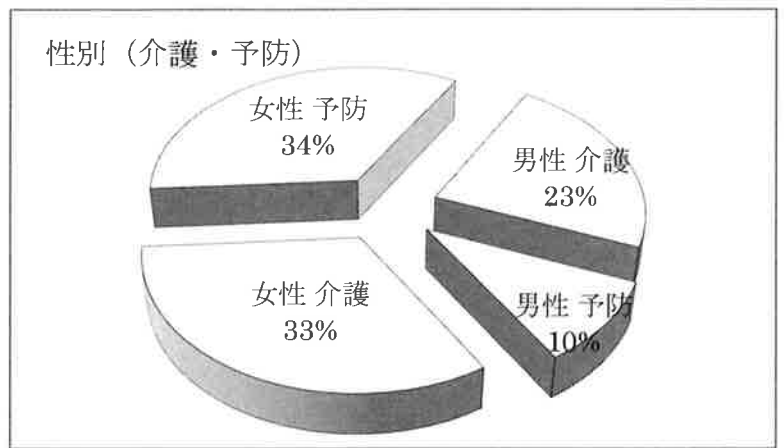
令和元年度の利用者数が昨年に比べ459名上回ったが、特養たいせつの郷、末広たいせつの郷へ入居された数は16件となっています。

(たいせつの郷 9件 末広たいせつの郷 7件)

3) 性別 (令和2年3月31日)

介護	男性	61名	女性	88名
予防	男性	27名	女性	92名
合計	男性	88名	女性	180名

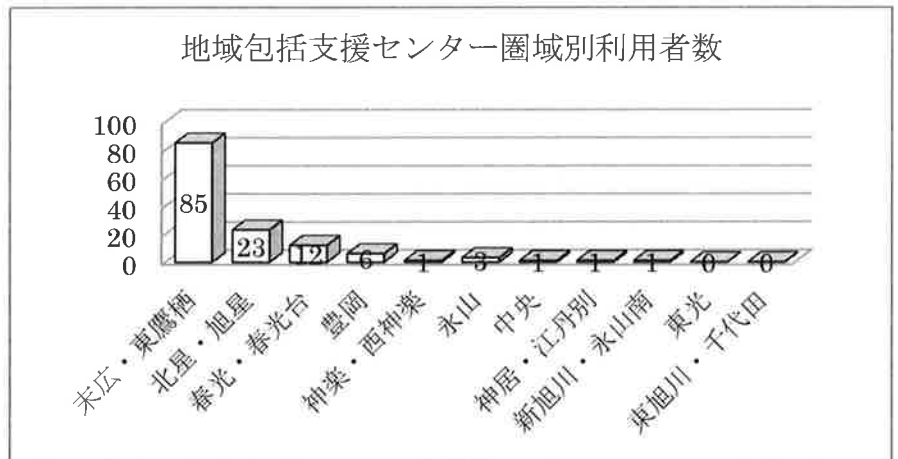
去年より要介護の男性の割合が多くなっています。



4) 地域包括支援センター圏域別利用者数 (令和2年3月31日)

地 区	利用者数
末広・東鷹栖	85
北星・旭星	23
春光・春光台	12
豊岡	6
神楽・西神楽	1
永山	3
中央	1
神居・江丹別	1
新旭川・永山南	1
東光	0
東旭川・千代田	0
合 計	133

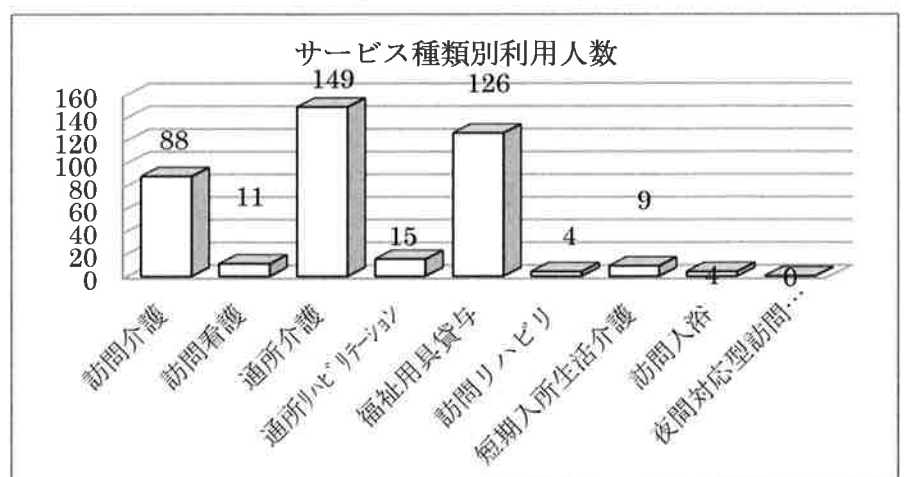
末広、東鷹栖のご利用者が65%となっています。次いで北星、春光となっています。



5) サービス種類別利用人数 (令和2年3月31日)

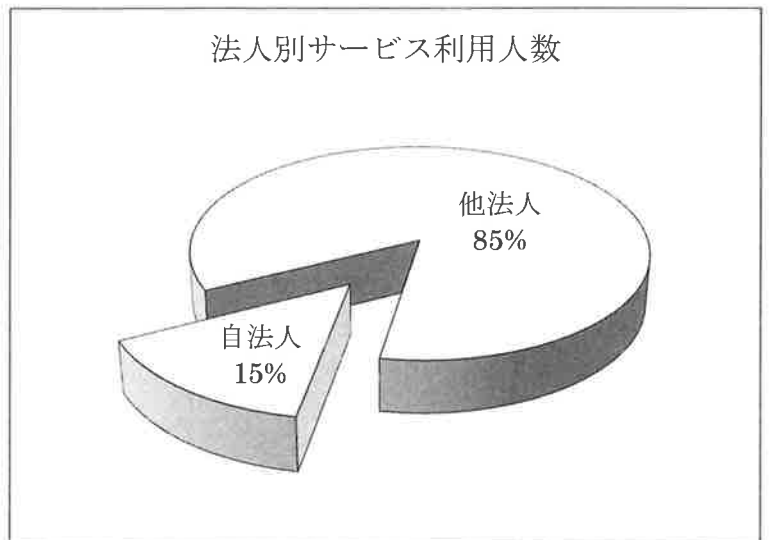
利用サービス	人数
訪問介護	88
訪問看護	11
通所介護	149
通所リハビリテーション	15
福祉用具貸与	126
訪問リハビリ	4
短期入所生活介護	9
訪問入浴	4
夜間対応型訪問介護	0
延べ人数	406

ご利用者の自立した日常生活、在宅生活を継続するため、個人が複数のサービスを利用しています。



7) 法人別サービス利用人数
(令和2年3月31日)

利用サービス	自法人	他法人
通所介護	52	97
短期入所生活介護	8	2
訪問介護		88
通所リハビリテーション		15
福祉用具貸与		126
訪問看護		11
訪問リハビリ		4
訪問入浴		4
夜間対応型訪問介護		0
延べ人数	60	347



圏域外の利用者増加と、ご利用者のニーズに合わせたサービスを提供した結果、多くの他法人のサービスにつながっています。

前年に比べショートステイの利用者数が増加しています。

8) 研修実績

年	月	日	研修名	場所	参加人数
31 R1	4	5	旭川市介護認定調査員従事者研修	旭川	1
	5	10	新人ケアマネ研修	旭川	1
	5	16	2 圏域合同 居宅ケアマネ事例検討会	旭川	1
	5	22	末広・東鷹栖圏域ケアマネ研修会	旭川	1
	6	7	認知症の利用者を地域でどのように支えるか? ケアマネジャーの地域での役割について	旭川	1
	6	10	末広・東鷹栖圏域ケアマネ研修会	旭川	1
	6	11	第15回「医療と福祉の連携に関する座談会」	旭川	1
	6	20～ 21	道北地区老人福祉施設協議会「生活相談員・ケアマネジャー研修会」	上川	2
	7	12	訪問介護事業所&通所系サービス事業所%居宅介護支援事業所合同研修会	旭川	1
	7	24	抗がん剤治療を受ける人のサポート	旭川	1
	7	26	市民後見人育成研修	旭川	1
	8	9	市民後見人育成研修について	旭川	1
	8	22	第20回「事例紹介してみませんか」～あなたのケース教えてください。	旭川	1
	9	6	居宅介護支援事業所等連絡協議会第2回研修	旭川	1
	9	11	地域で安心して生活していくために～成年後見制度の概要	旭川	1
	10	2	北海道高齢者虐待防止推進研修会	旭川	1
10	22	「超高齢社会」つながりをつくるつづける講演会	旭川	1	

12	3	比布町第5回ケアマネ部会	比布	1
12	6	介護支援専門員の資質向上に向けたスーパービジョン	旭川	1

3 総括

新規依頼はコンスタントにあるが、要支援の依頼が大半であり、担当件数のおよそ半分が要支援の利用者となっている。

独居であったり、家族が遠方、頼れる身寄りがいない等の事例が見られ、比較的軽度のうちに施設を希望する利用者が多く、特養入所につながりにくくなっている。

4 課題

- ・介護支援専門員の確保。
- ・介護支援専門員としての専門性の向上。
- ・